

未来教育--ポートフォリオの種類と目的

ポートフォリオはプロジェクト学習だけでなく、よりよき未来の実現を願うすべての人のすべての状況に機能する。その目的により次の3つに大きくわけることができる。

■目的

- ・クオリティーの高い成果
- ・コンピテンシー修得
- ・目標到達/戦略/自己評価
- ・情報共有

■対応領域

- ・一般教科
- ・課題解決
- ・研修
- ・プロジェクト学習
- ・体験学習
- ・現場実習
- ・継続教育
- ・目標管理
- ・自己研鑽

パーソナル ポートフォリオ

入れるモノ: 関心・実績

■目的

- ・自己理解/自己受容/自尊感情
- ・キャリアマネジメント
- ・自己能力のプレゼンテーション

■対応領域

- ・個性発見/進路設計/進路選択
- ・採用面接
- ・自己紹介
- ・人事考査
- ・目標管理
- ・キャリアデザイン
- ・チームビルディング…etc

テーマ ポートフォリオ

入れるモノ: 仕事・学習

ライフ ポートフォリオ

入れるモノ: 体・健康

■目的

- ・市民の健康自立
- ・セルフマネジメント
- ・健康管理/生活改善

■対応領域

- ・メンタルヘルス/ストレス対応
- ・救急車の適切な出勤
- ・生活習慣病(糖尿病…etc)
- ・医師との情報共有…etc

ポートフォリオとは: 自らの意志で、自らの成果や自ら手に入れた情報を一元化したもの。

(C)2006 鈴木敏恵の未来教育プロジェクト

「ポートフォリオ」と示してあるものは、特記なき限り「テーマポートフォリオ」をさす。